

## 全国大会初等級以上ロープワーク競技 A 種目 20 課題

初等級以上ロープワーク A 競技の 20 課題を定め、個人競技は 20 課題から 10 題を出題する。また、団体競技に於いては 20 課題から 10 題を出題する。

結索の要領は、指導要領関連資料「海洋活動マニュアル（カッター・ヨット・カヌー・ロープワーク）」に規定された方法による。

### 1) 仲仕結び (ステベドアー・ノット)



### 2) 8の字結び (フィギュア・オブ・エイト・ノット)



### 3) 本結び (リーフ・ノット)



### 4) 片わな結び (ハーフ・パウ・ノット)



### 5) 両わな結び (パウ・ノット)



### 6) 二重つなぎ (ダブル・シート・ベンド)



### 7) てぐす結び (ウォーター・ノット)



結び目を付けて完成

8) もやい結び (ポーライン・ノット)



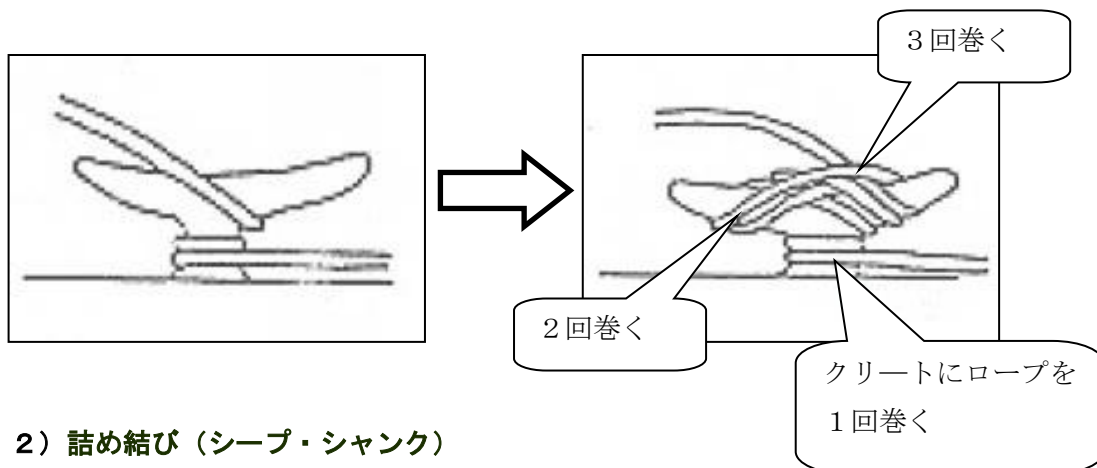
9) 腰掛け結び



10) 8の字結びを使う方法 (クロスド・ランニング・ノット)



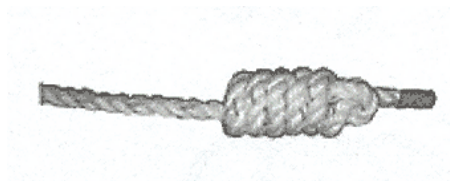
11) クリート止め



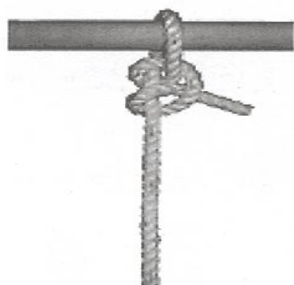
12) 詰め結び (シーブ・シャンク)



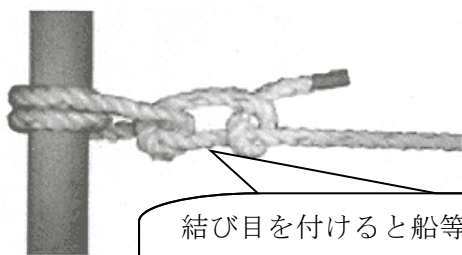
13) 投なわ結び (ヒービング・ライン・ノット)



14) 二結び (ツー・ハーフ・ヒッチ)    15) 引き解き結び II (ドゥロー・ヒッチ)

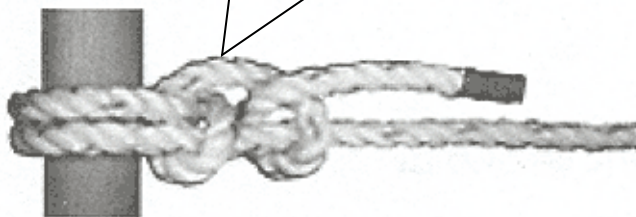


16) 巻き掛け結び (ラウンドターン・アンド・ツー・ハーフ・ヒッチ)

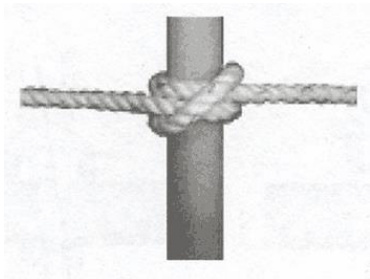


結び目を付けると船等で強い力が加わった場合取れなくなるので間隔を少しあける。(通常索端はもやい結び等で結びますが、競技では行いません。)

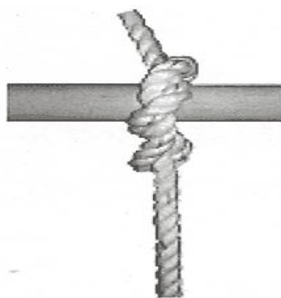
17) 錨結び (アンカー・バンド)



18) 巻き結び (クラブ・ヒッチ)



19) ねじ結び (ティンバー・ヒッチ)



20) 曳きづな結び (ハーフ・アンド・ティンバー・ヒッチ)

